



戦争法案反対！ 集会&パレード

9月12日(土)

集会 14:30~総合福祉会館

講演 山口二郎

パレード17:00~会場→桃太郎大通り(駅前まで)

”ストップ戦争法！総がかり

岡山実行委員会”



8月22日夕開の国会議事堂前で大人たちが立ち上がった。学生、そして高校生までが自分たちでデモを主催。こうした動きに刺激された30~60代の「ミドルズ」も「安倍晋三から日本を守れ」等、声をあげた(写真:宮原)

「戦争法案」を廃案に8・30国会包囲・全国100万人行動



ストップ戦争法案層がかり行動 8・30国会包囲:全国300箇所以上でも・写真下は岡山



歴史的な1日の中にいた。12万人の人々が戦争法案反対のうねりで国会を包囲した。開会頃の曇り空は途中の雨にも関わらず、次々と押し寄せ、人々で規制された歩道周辺から溢れた。これまで見慣れた労働者の旗に代わって、家族連れや障害者団体のグループ、学生・青年、高校生の発言も大きな拍手を呼んでいた。集会は、政党代表の挨拶に続き、学者・文化人など各界から2時間にわたって戦争法案絶対廃案の訴えが続き、集会後も若者の舞台が続いた。
※詳細は別途報告(野崎)

30国会包囲・全国100万人行動

高梁からも届け!



8月13日、高梁で、「戦争法案」に反対する街頭宣伝を社民党・共産党が共同で行なった。市民団体「高梁市戦争はイヤなんじゃ連絡会」の呼びかけで「8・30総がかり行動」のプレイベントと開催したもの。社民党・宮原青年女性委員長は「若者や女性、政治に無

戦後70年談話を読む

村山談話というアジア諸国民への「おわび」は、平和憲法の理念を貫く決意でもあり、世界が認めてきた。戦後70年、「戦後レジームからの脱却」を掲げる安倍首相は、歴代首相の談話を引き継ぎ「歴史を真正面から学び、未来への知恵を学ぶ」と述べたが、一方で多くの国民が反対し、憲法学者も違憲とする「戦争法案」を推し進めている。平和への未来志向が積極的平和主義という名の「戦争できる国」であってはならない。社

日米共同訓練反対 9・5日本原集会

2015年9月5日(土) 13:00~
集会とデモ行進(〜15:00)
場所: 奈義町・自衛隊駐屯地
参加方法
①津山市スポーツセンター11:20
集合 11:30臨時バス
②岡山から津山まで車乗り合わせ
参加予定の方は、党県連合まで
※党県連合 9:00集合

定例学習・読者会

「新報」読者会
9月8日(第2火) 18時
弓之町「時事問題懇話会」
9月18日(第3金) 18時
※聞きたい・話したい人歓迎
いずれも岡山社会文化会館

民党は、「戦争法案」廃案に全力をあげる。(8/14) 党県連合代表・福島捷美

関心だった人たちが連日国会前で戦争法案反対の声を上げていた。私たちの地元からも声をあげよう」と訴えた。当日は当地出身の宮原の同窓生やツイッターなどで知った人も声援を送った。(宮原)

党県連合活動日誌

8/4-5	原水禁広島 13名参加
8/8	戦争法案!サイレント・ウォーク
8/3・10・17	日米共同訓練反対・日本原 共闘会議実行委員会(9/5日本原集会)
8/13-14(15)	夏休み
8/18	1・2区党員会議
8/21	時事問題懇話会「戦後70年談話を読む」
8/26	戦争法案阻止・総がかり行動 17:50 岡山駅前・集会とデモ
8/27	党県連合常任幹事会
8/30	戦争法案!国会10万人包囲行動 (東京・代表派遣) 岡山集会15:00・パレード16:00~
9/5	日米共同訓練反対・日本原集会
9/6	さよなら原発全国集会・京都

自衛隊が活動している地域は非戦闘地域だ。と強弁した首相がい

た。自衛隊のイラク派遣は非戦闘地域に限るとした法案審議で、どこが非戦闘地域かの質問に答えたものだ。自衛隊の軍靴の音がするところ全て「戦闘が終結」するとは、どんな組織だろう▼今度憲法学者も「違憲」と断じた「戦争法案」が憲法の下にある国会で強行されようとしている。数を力に「法的安定性は必要ない」とまでいう。立憲主義など「つまびらかに」ところか、学んだこともないという▼都合が悪いと「古い学説」にして替る。為政者の都合で変えられるならば、ナチスの「全権委任法」のやり方とどう違うのか▼もつとも「改憲はナチスに学べ」と言った人も。この人は「抗議の件数にこんなものか」「(法案を)まず通してからしろ」ともそこには「数のおこり」以外民主主義のかけらもない▼これは余裕からではない。幅広い識者・女性層・学生・若者の想定外の広がりの「いらだち」からだ。(の)